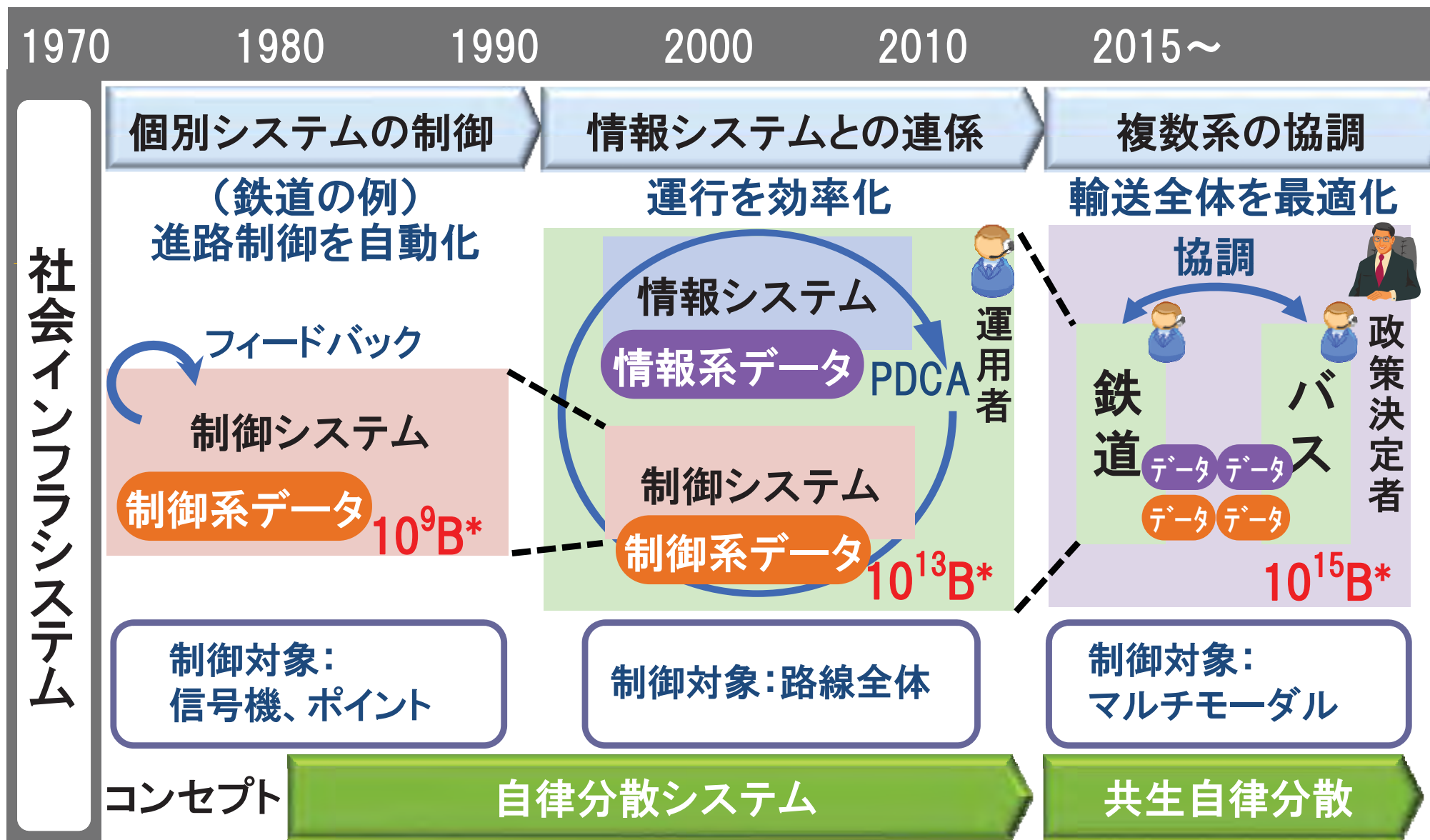


3. 社会インフラシステムがめざすもの

- 社会で生成される膨大な**データ**の利活用で社会インフラを高度化・全体最適化
- 個別システムの制御から社会インフラ全体の協調へ -



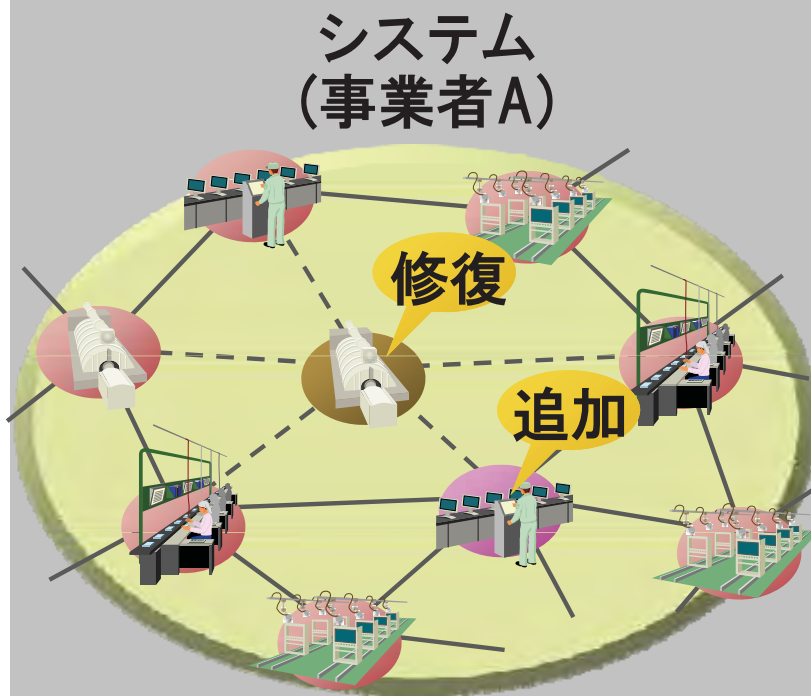
* データ量の目安

4. 共生自律分散コンセプトの実現

■ 目的の異なる複数システムを連係し全体持続可能性を実現

自律分散コンセプト(1977～)

1つのシステム内での構造化

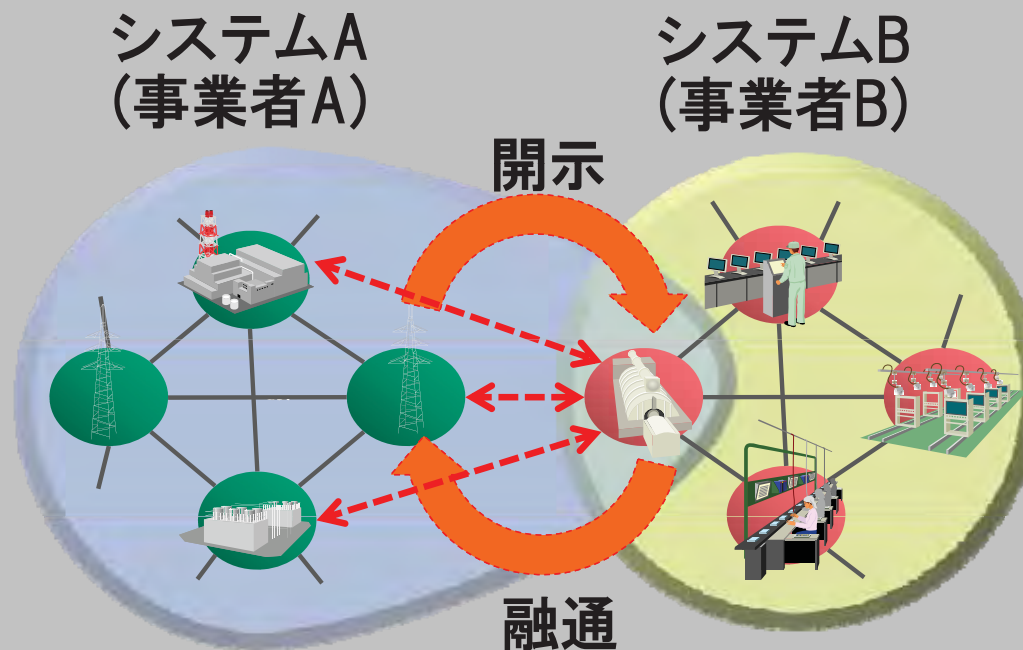


システム内の効率向上と
持続可能性の実現

拡張

共生自律分散コンセプト(2011～)

複数のシステムを跨いだ構造化



システム間で資源情報を開示・融通

社会インフラ全体の協調による
持続可能な社会を実現